

※完成日から4日以内に2部提出（試験結果報告書を添付）

別記様式第1号の2の3

消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出書		年	月	日			
豊橋市消防長 殿		届出者 住所 氏名 (印)			(1)		
下記のとおり、消防用設備等（特殊消防用設備等）を設置したので、消防法第17条の3の2の規定に基づき届け出ます。							
記							
(2)	設置者	住所 氏名	電話 番				
	(3)	防火対象物	所在地	豊橋市〇〇町〇〇番地			
名称		〇〇ビル					
用途		(4)項 物品販売店舗					
構造、規模		鉄骨造	地上 2階	地下 階			
(4)	消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類		消火器、自動火災報知設備、誘導灯				
	(5)	工	種別	新設、増設、移設、取替え、改造、その他（ ）			
設計者 住氏 氏名		住所	電話（ ） 番				
		氏名					
施工者 住氏 氏名		住所	電話（ ） 番				
		氏名					
(6)	事	消防設備士	住所				
			氏名				
		免状	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
			種類	都道府県	交付番号	受講地	受講年月
着工年月日							
完成年月日							
検査希望年月日							
※受付欄		※決裁欄		※備考			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 消防用設備等設計図書又は特殊消防用設備等設計図書は、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類ごとにそれぞれ添付すること。
 3 ※欄には、記入しないこと。

記入要領

(1)	届出者	<ul style="list-style-type: none"> 消防用設備等の設置に係る防火対象物の関係者の住所、氏名（法人の場合はその所在地、法人名、代表者名）を記入する。
(2)	設置者	<ul style="list-style-type: none"> 上記届出者の情報を記入する。
(3)	防火対象物	<ul style="list-style-type: none"> 防火対象物の所在地、名称、用途、構造、階、床面積（1階の床面積）、延べ面積を記入する。 *記載例参照
(4)	消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類	<ul style="list-style-type: none"> 設置された消防用設備等の名称を記入する。
(5)	工事	<ul style="list-style-type: none"> 該当する工事種別を○で囲む。 設計者、施工者の住所、氏名（法人の場合は法人所在地及び代表者名）、電話番号を記入する。 工事を行った消防設備士の住所、氏名及び免状の情報を記入する。 電気工事士の場合は「消防設備士」→「電気工事士」に訂正し、情報を記入する。 （誘導灯、非常コンセント設備 等）
(6)	着工年月日 完成年月日 検査希望年月日	<ul style="list-style-type: none"> 着工年月日は工事を開始した日を記入する。 （工事のない消火器及び吊り下げはしご等は記入不要） 完成年月日は工事が完成した年月日（試験結果報告書の年月日）を記入する。 検査希望年月日は、日程を調整して記入する。